

## I 教育目標（長期目標）

### 1 教育目標 「強い子になろう」

- |               |                             |                             |
|---------------|-----------------------------|-----------------------------|
| <b>2 努力目標</b> | 自分の頭でよく考える子<br>じょうぶな体にきたえる子 | みんなと仲良く助け合う子<br>進んで力いっぱい働く子 |
|---------------|-----------------------------|-----------------------------|

## II 学校経営の理念

### 1 理念

日本国憲法、教育基本法、学校教育法等の法律や学習指導要領、県・市の方針を踏まえ、子どもの実態、保護者の願い、地域の信頼をもとに、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成を図るために、教職員個々のよさと組織力を生かした教育を推進する。

### 2 基本姿勢

- (1) 生涯にわたる人間形成の基礎を培う学校づくりをすすめる。
- (2) 危機管理意識をもち、子どもの安全・安心を最優先にする学校づくりをすすめる。
- (3) 組織力を発揮する学校づくりをすすめる。
- (4) 家庭・地域とともに歩む学校づくりをすすめる。

## III 学校経営方針

### 1 めざす学校像

- 「安全安心な学校」「わくわくする学校」「信頼される学校」
- (1) 元気に登校し、安心して学び、満足して下校できる学校
  - (2) 家庭・地域と連携・協働して、子どもを育む学校

### 2 めざす子ども像

- 「挑戦する気持ちをもち、あきらめずに取り組む子」
- (1) 学びに向かう子（知）
  - (2) 自他を認める温かい心をもつ子（徳）
  - (3) 失敗を恐れず、様々な運動に挑戦する子（体）

### 3 めざす教職員像

- 「共に学び成長し続け、子どもの心に寄り添う教職員」
- (1) 健康で豊かな人間関係を育める教職員
  - (2) 自ら学び自己研鑽に励む教職員
  - (3) 子ども・保護者・地域から信頼される教職員

## IV 学校目標（短期目標）

### 1 学校目標

かかわりあいの中で、自らチャレンジする子

### 2 重点施策

（１）他者とのかかわりあいを通し、自分と他者のよさや違いを認め合い、思いやりの心を育てる【徳育】

- ①「子どもがチャレンジする場面」や「互いに励まし合う場面」の意図的な設定
- ②ともに協力し合う体験活動の充実
- ③全教職員による多面的な児童理解

（２）学ぶ楽しさや学ぶ喜びを育む授業の充実【知育】

- ①校内研修の充実
- ②学び合う認め合う高め合う授業づくり
- ③ICT機器の効果的な活用

（３）自分の未来を切り拓いていくために必要なたくましい体と心を育てる【体育】

- ①自分の目標をもち、様々な運動にチャレンジする場の設定
- ②早寝・早起き・朝ご飯の習慣の定着、食育の推進
- ③元気のよいあいさつと返事の日常化

### 3 学校目標の達成のために

- （１）全ての学級でなされること
- （２）子どもたちの変容として表れること
- （３）教職員の手応えとして残ること